

令和4年度民間プール試行利用事業報告書

1 目的

民間プールを利用し、インストラクターによる専門的な指導を行うことで、児童の水泳運動における技能面を向上させること及び学校プール施設の維持管理に対する費用対効果について、検証を行う。

2 経緯

本事業は、令和2年度実施計画事業として、第二小学校（いずみスイミングスクール）、大南学園第七小学校（スポーツイントライ）、大南学園第四中学校（東京経済大学）で実施予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度及び令和3年度は実施を見送り、令和3年度に計画を見直し、令和4年度の実施を迎えた。

3 実施形態及び経費

対象校は第二小学校及び大南学園第七小学校とし、民間プールはいずみスイミングスクールとスポーツイントライとし、インストラクターは株式会社フクシ・エンタープライズから派遣することとした。経費は総額10,537,000円となった。

(1) 第二小学校（児童数：377人 学級数：12学級）

ア 通常授業

(ア) 実施形態

- ・ いずみスイミングスクールにて、月曜日と水曜日の午前中に実施。
- ・ 8時40分から10時10分までの90分1コマで1学級実施。
- ・ 10時40分から12時10分までの90分1コマで1学級実施。
- ・ 1学級当たり4コマ実施。全12学級のため48コマ実施
- ・ 1コマに2人のインストラクターを配置。

(イ) 経費

- ・ 報償費 1,584,000円 1コマ16,500円×48コマ×2人
- ・ 諸経費 316,800円
- ・ 施設利用費 202,400円

イ 夏季水泳指導

(ア) 実施形態

- ・ いずみスイミングスクールにて、7月21日から29日までの午前中に実施。
- ・ 8時40分から10時10分までの90分1コマで1グループ実施。
- ・ 10時40分から12時10分までの90分1コマで1グループ実施。
- ・ 7日間で14コマ実施
- ・ 1コマに2人のインストラクターを配置。

(イ) 経費

- ・ 報償費 462,000円 1コマ16,500円×14コマ×2人
- ・ 諸経費 92,400円
- ・ 施設利用費 61,600円

(2) 大南学園第七小学校 (児童数：614人 学級数：21学級)

ア 通常授業

(ア) 実施形態

- ・ スポーツイントライにて、月曜日から金曜日の午前中に実施。
- ・ 9時から9時45分までの45分1コマで2～3学級で実施。
- ・ 1学級当たり7コマ実施。63コマ実施
- ・ 1～3学年は2学級ずつ実施(42コマ)、4～6学年は学年で実施(21コマ)。
- ・ 1コマに6人のインストラクターを配置。

(イ) 経費

- ・ 報償費 4,158,000円 1コマ11,000円×63コマ×6人
- ・ 諸経費 1,247,400円
- ・ 施設利用費 748,000円

イ 夏季水泳指導

(ア) 実施形態

- ・ 大南学園第四中学校にて、7月21日から29日までの午前中に実施。
- ・ 8時40分から10時10分までの90分1コマで1グループ実施。
- ・ 10時40分から12時10分までの90分1コマで1グループ実施。
- ・ 7日間で14コマ実施
- ・ 1コマに6人のインストラクターを配置。

(イ) 経費

- ・ 報償費 1,386,000円 1コマ16,500円×14コマ×6人
- ・ 諸経費 277,200円
- ・ 施設利用費 0円

4 検証

(1) アンケート（3～6年）

ア 児童対象

(ア) プールでの学習は楽しいですか？

	たのしかった	どちらかという たのしかった	どちらかという たのしくなかった	たのしくなかった	無 回 答
二小	74.6%	17.4%	5.1%	2.1%	0.8%
七小	69.5%	22.9%	4.1%	3.0%	0.5%

(イ) 自分の泳ぐ力のためになりましたか？

	ためになった	どちらかという ためになった	どちらかという ためにならなかった	ためにならなかった	無 回 答
二小	54.1%	39.1%	3.4%	3.4%	0.0%
七小	59.5%	33.0%	5.2%	2.3%	0.0%

(ウ) プールまでの移動は大変でしたか？

	大変だった	どちらかという 大変だった	どちらかという 大変ではなかった	大変ではなかった	無 回 答
二小	19.7%	31.3%	24.9%	24.0%	0.0%
七小	21.8%	22.4%	22.1%	33.3%	0.3%

(エ) インストラクターの教え方は分かりやすかったですか？

	分かりやすかった	どちらかという 分かりやすかった	どちらかという 分かりづらかった	分かりづらかった	無 回 答
二小	70.0%	24.5%	3.0%	2.1%	0.4%
七小	63.8%	27.0%	5.7%	2.9%	0.6%

楽しさや、技能面の向上、指導の分かりやすさという点では、肯定的な回答が多かった。プールまでの移動については、「大変だった。どちらかという大変だった。」と感じる児童と「大変ではなかった。どちらかという大変ではなかった。」と感じる児童がほぼ半数に分かれる結果となった。

自由意見として、「丁寧に教えてくれる。」「できたらほめてくれる。」「雨でも水泳ができる。」「水が冷たくない。」といった肯定的な意見がある一方、「他のグループの人の声がじゃまになることがある。」といった課題も挙げられた。

イ 教員対象

(ア) 児童は、楽しみながら活動できていましたか。

	活動できていた	どちらかという 活動できていた	どちらかという 活動できていなかった	活動できていなかった
二小	80.0%	20.0%	0%	0%
七小	86.4%	13.6%	0%	0%

(イ) 児童の技能面の向上につながりましたか。

	つながった	どちらかという つながった	どちらかという つながらなかった	つながらなかった
二小	64.3%	28.6%	7.1%	0%
七小	77.3%	18.2%	4.5%	0%

(ウ) プールまでの引率は大変でしたか？

	大変だった	どちらかという 大変だった	どちらかという 大変ではなかった	大変ではなかった
二小	5.6%	66.7%	22.2%	5.6%
七小	18.2%	40.9%	31.8%	9.1%

(エ) インストラクターの教え方はわかりやすかったですか？

	わかりやすかった	どちらかという わかりやすかった	どちらかという わかりづらかった	わかりづらかった
二小	64.3%	28.6%	7.1%	0%
七小	72.7%	27.3%	0%	0%

楽しさや、技能面の向上、指導のわかりやすさという点では、児童同様に肯定的な回答が多かった。プールまでの移動については、第二小学校で約7割、大南学園第七小学校で約6割の教職員が大変だと捉えている。

自由意見として、「専門的な指導で楽しさ、安全面ともによかった。」「インストラクターから、多くのことを学ばせていただいた。」「時間で区切り、様々な動きや道具を取り入れ、飽きさせない工夫があった。」「教員による水質管理がなくなるという点で放課後の業務改善につながった。」という肯定的な意見がある一方、「雨の日の引率が危なかった。」「時間帯によっては、車や幼稚園の送迎バスと狭い道幅ですれ違うため危険だった。」「移動のために授業時間を使ってしまう」などの移動面について課題とする意見があった。

(2) 技能面の向上（4～6年）

6月と7月に技能面に関する児童アンケートを実施した。結果は以下の通りである。7月の方が下がってしまっていることについては、欠席等により回答数に差があることが理由として考えられる。

技能面の向上が顕著に見られたのは、6年クロール、5年平泳ぎ、6年平泳ぎである。

ア クロールで25m泳ぐことができる児童の割合

()内は市内小学校平均値（二小及び七小除く）

	4年	5年	6年
6月時点	34.8% (33.5%)	49.1% (38.8%)	49.0% (41.2%)
7月時点	35.7% (32.1%)	46.7% (39.9%)	54.1% (44.1%)

イ 平泳ぎで25m泳ぐことができる児童の割合

()内は市内小学校平均値（二小及び七小除く）

	4年	5年	6年
6月時点	17.7% (21.9%)	26.6% (26.2%)	29.9% (26.0%)
7月時点	21.7% (21.8%)	32.5% (25.9%)	35.6% (26.5%)

(3) 費用について

本事業経費は以下のとおりである。

第二小学校 本事業経費	2,720,000 円
大南学園第七小学校 本事業経費	7,817,000 円
合計	10,537,000 円

令和3年度の1校あたりの維持管理経費は以下のとおりである。

プール水道使用料 (プール単独のメーターが設置されている小学校4校の平均)	473,712 円
プール清掃	52,151 円
ろ過機点検	34,540 円
消毒用薬品等	130,407 円
合計	690,810 円

この他に、ろ過機等の修繕に2,193,620 円 (小学校6校)、更衣室の工事に322,300 円 (小学校1校) が経費として発生している。

5 まとめ

本事業は、民間プールを提供していただいたいずみスイミングスクール及びスポーツイントライ、インストラクターを派遣していただいた株式会社フクシ・エンタープライズと各校が連携を密にして実現できた事業である。複数のインストラクターによるグループ指導を行ったことで、安全面を確保しながら、児童の運動量を増加させ、楽しみながら技能を高めることができた。

しかし、成果の陰には、各機関において大変な確認作業があった。教員による指導ではなくインストラクターによる指導になったが、教員は引率、指導補助等を担ったため、他の業務に時間を充てるといような業務改善とはならなかったが、教員による水質管理がなくなったため、放課後の業務改善には大いに寄与した。

経費の面から見たとき、単年度で見ると、本事業の方が高くなるが、将来的な施設計画を踏まえながら検討する必要がある。

今年度は民間プールに比較的近い立地にある2校で徒歩移動したが、高学年で15分以上かかった。他校で実施する場合は、路線バスや借上げバスでの移動が必要になる。

全校での実施については、通年で実施したとしても、全校分の枠を設けるには、1人あたりの授業時数を大幅に削減しなければならない。

6 参考資料

(1) 令和4年度民間プール使用日程予定

ア 第二小学校

	月	火	水	木	金
5/2～5/6		憲法記念日	みどりの日	こどもの日	
5/9～5/13	6-1① 6-2①		5-1① 5-2①		
5/16～5/20	4-1① 4-2①		3-1① 3-2①		
5/23～5/27	2-1① 2-2①		1-1① 1-2①		
5/30～6/3	6-1② 6-2②		5-1② 5-2②		
6/6～6/10	4-1② 4-2②		3-1② 3-2②		
6/13～6/17	2-1② 2-2②		1-1② 1-2②		
6/20～6/24	6-1③ 6-2③		5-1③ 5-2③		
6/27～7/1	4-1③ 4-2③		3-1③ 3-2③		
7/4～7/8	2-1③ 2-2③		1-1③ 1-2③		
7/18～7/22	海の日		夏季休業日始	夏季プール	夏季プール
7/25～7/29	夏季プール	夏季プール	夏季プール	夏季プール	夏季プール
8/8～8/12	学校閉庁日	学校閉庁日	学校閉庁日	海の日	学校閉庁日
10/17～10/21	6-1④ 6-2④		5-1④ 5-2④		
10/24～10/28	4-1④ 4-2④		3-1④ 3-2④		
10/31～11/4	2-1④ 2-2④		1-1④ 1-2④		

イ 大南学園第七小学校

	月	火	水	木	金
5/2～5/6		憲法記念日	みどりの日	こどもの日	
5/9～5/13	6年①	5年①	4年①	3年A①	3年B①
5/16～5/20	2年A①	2年B①	1年A①	1年B①	
5/23～5/27	6年②	5年②	4年②	3年A②	3年B②
5/30～6/3	休館日	休館日	1年A②	1年B②	2年A②
6/6～6/10	6年③	5年③	4年③	3年A③	2年B②
6/13～6/17	2年A③	2年B③	1年A③	1年B③	3年B③
6/20～6/24	6年④	5年④	4年④	3年A④	3年B④
6/27～7/1	2年A④	2年B④	休館日	休館日	1年A④
7/4～7/8	6年⑤	5年⑤	4年⑤	3年A⑤	1年B④
7/11～7/15	2年A⑤	2年B⑤	1年A⑤	1年B⑤	3年B⑤
7/18～7/22	海の日		夏季休業日始	夏季水泳指導	夏季水泳指導
7/25～7/29	夏季水泳指導	夏季水泳指導	夏季水泳指導	夏季水泳指導	夏季水泳指導
8/29～9/2			夏季休業日終	6年⑦	3年A⑦
9/5～9/9	6年⑥	5年⑥	4年⑥	3年A⑥	3年B⑥
9/12～9/16	2年A⑥	2年B⑥	1年A⑥	1年B⑥	3年B⑦
9/19～9/23	敬老の日	5年⑦	4年⑦	秋分の日	1年B⑦
9/26～9/30	2年A⑦	2年B⑦	1年A⑦	休館日	休館日

(2) 過去5年分の水泳指導時数

ア 小学校

(時間)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
第1学年	6	0	7	12	11
第2学年	6	0	7	12	11
第3学年	7	0	8	11	9
第4学年	7	0	9	12	10
第5学年	7	0	9	10	10
第6学年	7	0	9	10	10

- ※ 1単位時間は45分とする。
- ※ 各校の実施時間数を平均した。
- ※ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし。

イ 中学校

(時間)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
第1学年	10	0	10	10	10
第2学年	9	0	9	10	10
第3学年	8	0	9	11	10

- ※ 1単位時間は50分とする。
- ※ 各校の実施時間数を平均した。
- ※ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし。